平成30年度 保育リーダーゼミナール 開催要領

1 目的 これまでの保育実践を客観的かつ論理的に振り返るとともに、主任保育士として自身の実践力の向上のみならず、職場におけるスーパーバイザーとしての役割を果たすための知識・技術の習得を目的とします。

2 目標

- ①自身の実践を振り返り、気になる様子の子どもの保育に関する専門知識と技術を高める
- ②質の高い保育に向けたチームアプローチの視点・方法を学ぶ
- ③スーパービジョンを体験し、スーパーバイズ（評価、助言、教育、指導、相談、支援）に必要な知識・技術を理解する

3 期日・会場

回数	日程	時間	会場
第1回目	平成30年 8月 7日 (火)	10:30～16:30 (第1回目のみ10:20開始)	兵庫県社会福祉研修所 2階 中研修室1
第2回目	平成30年 9月 3日 (月)		兵庫県社会福祉研修所
第3回目	平成30年10月 1日 (月)		3階 中研修室2
第4回目	平成30年11月 5日 (月)		

※全4回を通じて受講いただく研修です。

4 受講対象 県内（姫路市を除く）保育所、認定こども園に勤務し、全4回を通じて受講できる主任級保育士（新任保育士及び所長を除く）。
※これまでに、本ゼミナールを受けたことがない主任級保育士、又は主任級保育士に相当する方で、かつ保育士の経験年数が通算5年以上の方を対象とします。

5 受講定員

30名（原則、先着順）

※申込状況によっては、1施設当たりの参加人数を制限させていただくことがありますので、ご了承ください。

6 受講料 24,400円

7 申込方法 別紙の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、下記宛に郵送でお申込みいただくか、研修所ホームページの「研修の検索&お申込み」からWEB上でお申込みください（※）。
やむを得ずFAXでお申込みされる場合は、必ず送信確認の電話をお願いします。

※30年度よりWEB上からの研修申込みが可能になりました。

<https://hfkensyu.com/>

8 申込締切 平成30年7月10日（火）必着

9 受講決定

※受講の可否について、受講決定通知を郵送いたします。

※WEB申込みの場合も、受講決定通知は郵送でお知らせしますのでご注意ください。

※受講料は受講決定通知に同封する払込用紙にて、期限までに郵便局でお支払い願います。

10 キャンセルについて

- 7月31日（火）までにキャンセルされる場合は、受講料を返金します。
- 8月 1日（水）以降のキャンセルの場合は、受講料を返金いたしません。研修資料の送付をもって代えさせていただきます。

11 日程表

	日時	研修科目	研修内容
第1回	10:20	開講／オリエンテーション	
	10:30 ～ 12:00	【講義・演習】 「保育に求められる専門性 ～気になる子の保育から考える～」	1. 4日間の研修目標 2. 気になる子どもたちへの保育実践と現状
	13:00 ～ 16:30	【講義・演習】 「環境から考える支援の必要な子ども」	1. 気になる子どもの保育の視点と方法 2. 実態把握（アセスメント）の視点と方法
	16:30	1回目終了／事後課題の作成	
	第2回	10:30 ～ 12:00	【グループワーク】 「自身の子どもの理解・実態把握と保育目標を振り返るⅠ」
13:00 ～ 16:30		【講義・演習】 「生活しやすい環境とは」	1. 保育環境からみる子どもの成長 2. 子どもの対応や支援で困る場面を整理
16:30		2回目終了／事後課題の作成	
第3回	10:30 ～ 12:30	【グループワーク】 「自身の子どもの理解と実態把握と保育目標を振り返るⅡ」	1. 前回の振り返り 2. 事後課題の共有を通じた自身の保育と子どもの成長の振り返り
	13:30 ～ 16:30	【ワークショップ】 「より良い保育に向けた実践」	1. 模擬カンファレンスの実施を通じた意義と方法の理解 2. 子どもの成長と遊び
	16:30	3回目終了／事後課題の作成	
第4回	10:30 ～ 12:30	【グループワーク】 「自身の子どもの理解・実態把握と保育目標を振り返るⅢ」	1. 前回の振り返り 2. 事後課題の共有を通じた自身の保育と子どもの成長の振り返り
	13:30 ～ 16:30	【講義・演習】 「研修を生かした今後の取り組み」	1. 若手保育士への支援の視点と方法 2. 保護者支援の視点と方法 3. 4回の研修の振り返りとまとめ
	16:30	閉講／修了レポートの作成・提出	

【講師】 神戸親和女子大学 発達教育学部 准教授 佐藤 智恵 氏

【専門領域】

障害児保育に関する研究、保育者の専門性・保育観に関する研究、子育て支援

【略歴】

鳴門教育大学大学院学校教育研究科（障害児教育専攻）修士課程修了

広島大学大学院教育学研究科 博士課程後期 教育人間科学専攻修了 博士（教育学）

保育士、臨床発達心理士

12 レポート作成について

本研修は受講者の事前レポートを基に演習を進めていきます。事前レポートの提出がない場合は、受講できないことがありますので、ご注意ください。

（1）事前レポートのテーマ：特別な支援が必要な子どもの保育を考える（2,000字程度）。

初回研修日までの事前レポートとして、次の①、②の内容を含めたレポートを作成いただきます。

- ① あなたが勤務する保育所で実践されている、特別な支援が必要な子どもの保育に関する実践事例
- ② ①を通して、あなたが考える「保育士に求められる専門性」と「現場実践の問題点」について

平成30年度 保育リーダーゼミナール 受講申込書

■申込者情報 ※受講決定通知を送付する先となります。

(平成30年7月1日現在)

法人名				該当する方に「○」をつけてください
勤務先名				保育所・認定こども園
ふりがな				
申込担当者名				
住 所	〒			
TEL		FAX		
E-mail				

■受講者情報

ふりがな				推薦順位
氏 名				推薦順位 / 申込総数 /
性 別	1. 男 2. 女	年齢層	歳代	
勤務先住所	※申込者情報に記載住所と同じ場合は記入不要 〒			
福祉関係業務の通算経 験年数	年	職 名		
研修で学びたい事項	当研修で学びたい事項等があれば箇条書きで3つ程度ご記入ください。			
備考欄				

*該当する事項・番号に○をつけていただくか、直接ご記入をお願いします。

*優先順位は1事業所で2名以上お申込みの場合のみご記入ください。なお、2名以上お申込みの場合は、申込書をコピーいただき、1人につき1枚ご記入ください。

※個人情報保護法施行に基づく取り扱い

- 「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修業務の運営以外の目的で使用することはなく、また、その管理については、兵庫県社会福祉協議会「個人情報保護規程」に基づき適正に行い、無断で第三者に提供することはありません。
- 演習等への活用及び参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として、氏名、所属名(事業所名・事業種別)を記載した「受講者名簿」を作成し、当日受講者に配付します。